

呼吸器・乳腺外科

研修の概要

呼吸器・乳腺外科は、悪性腫瘍のうち、最も死亡数が多い肺癌、女性で最も罹患数の多い乳癌を扱う診療科です。これらの疾患を中心に気胸、膿胸などの疾患も扱います。外科に向きも不向きもありません。一緒に外科を体験しましょう。

習得できる知識や手技

- ・common な悪性腫瘍である肺癌、乳癌、その他気胸、膿胸などの診断から治療まで基本的な考え方が身につきます（呼吸器内科医を目指している方も大歓迎です）。
- ・気管支鏡、胸腔穿刺、胸腔ドレーン挿入など、救急や他の領域でも有用な手技を習得できます。手術を通して、縫合・結紮の基本手技が習得できます。
- ・胸部の画像読影に自信がつきます。
- ・Wet Labo(豚を使った肺切除)を経験できます。
- ・乳癌では、整容性を考慮した手術、遺伝性乳癌、妊孕性など様々な課題に対して多角的なアプローチが学べます。
- ・呼吸器外科、乳腺外科の魅力、腫瘍外科学の奥深さを通して、やりがいを感じられるはずです。

週間スケジュール

月	火	水	木	金
8:00-カンファ 8:30-手術 16:30-Cancer board 抄読会	8:00-術後カンファ 9:00-外来 13:00-病棟	8:00-外来カンファ 8:30-手術	7:45-術前カンファ 9:00-外来 13:00-病棟	8:00-外来カンファ 8:30-手術

HP アドレス

<https://www.med.oita-u.ac.jp/surgery2/index.html>

連絡先(担当者)

医局長 安部 美幸 (あべ みゆき) abemiyuki2d2@oita-u.ac.jp

【写真】

